

## Nagai Rotary Club

ロータリー:  
変化をもたらす

## 長井ロータリークラブ



## Weekly report

国際ロータリー会長

イアン H.S.ライズリー

長井ロータリークラブ会長 渡辺 清隆  
 長井ロータリークラブ幹事 大道寺 信  
 パストガバナー 渡部 保太郎  
 例会日 毎週火曜日 12:15~13:15  
 事務局 長井商工会議所内 TEL0238-83-2047

第2800地区ガバナー 鈴木 一作  
 第6ブロックガバナー補佐 小林 正芳

例会場 タスパークホテル TEL0238-88-1833  
 会報委員 土屋 茂樹・浅野 敏明・栗田 正彦・齋藤 圭央

URL: <http://www.nagai-rc.jp>

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か

平成30年6月5日(火曜日) 第2,750回

【月間テーマ】 ロータリー親睦活動

E-mail: [info@nagai-rc.jp](mailto:info@nagai-rc.jp)

3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか

&lt;例会報告 NO.35&gt;

ゲスト卓話 次年度ガバナー補佐 高橋 眞己 氏(南陽東RC)

## ★会長挨拶(渡辺清隆会長)



福島に薔薇の花を見に行ってきました。村山のバラ園より大きかったように思います。大変素晴らしかったです。入園料も無料でした。

ロータリーの誕生については、毎月ロータリーの友の6ページに20世紀初め頃のシカゴの街に颯爽と登場するポールハリスの活躍が書かれています。しかし米山梅吉については1か所名前が出ています。日本の社会貢献の先駆者として、彼が行った国レベルの社会活動であるロータリークラブの設立を成し遂げた米山梅吉について3週にわたって、少年時代から三井銀行時代、そして隠居時代へと明治の始まりから太平洋戦争の終わりまでの梅吉の生涯を掘り起こしていきたいと思っております。

1868年、東京芝田村町で生まれました。父は大和高取藩士であった和田竹造、母は三島大社神宮の比谷氏の娘うたであります。梅吉は三男として生まれます。しかし、梅吉が5歳のときに父を亡くし、母の実家のある三島に移り住みます。上の兄が教員をしていたこともあり映雪舎という小学校に入り、そして、校長の久我から漢学をはじめ特別教育を受けて、めきめきと成績を伸ばしていった梅吉少年は英才の誉れ高く12歳のときに400年続く旧家であった米山家の養子になりました。(先日の米沢ロータリーの60周年で講話をいただいた田中作次さんも養子に入ったそうです。作次さんと握手をして来ました。

カサカサとした手でした。)

沼津中学に入り梅吉は人生最初の師である江原素六校長から多大なる影響を受けます。天性の向学心と文学志向を開花させて校内雑誌などを自ら作り、弁舌を得意とし、当時、東京で発行された雑誌に投稿して夏目漱石らと並んでよく掲載されたといえます。順風満帆といった人生でしたが、「このまま米山家の養子として、地方の一地主として生涯を終えてよいのだろうか」という疑問が沸き起こってきます。当時、多くの書生が持っていた天下国家の志に梅吉も動かされて行きます。新聞記者として論陣を張って活躍して行こうと思ひ、明治16年12月、梅吉はついに広い世界を求めて、米山家に無断で沼津中学を退学して東京に出るのですが、当時、汽車は東京・横浜間しかなく、三日ほどかかって東京まで歩いたことから梅吉の覚悟がわかります。

土居光華のもとに書生として住み込み、このころ梅吉はアメリカにある働きながら大学で学ぶスクールボーイ制度を知り、アメリカに渡るための資金稼ぎとして東京府の職員採用試験に合格し、働いて資金が貯まると職員を辞めて語学力を鍛えるために、今の青山学院の前身に入学し校長の本多庸一と出会います。本多は日本キリスト教界の指導者として活躍した人物で梅吉の生涯の師となって行きます。悪化していた米山家との関係を話し合ひで明治20年正式に米山家の養子として入籍します。

翌、明治21年、梅吉はついに念願のアメリカ留学へと旅立ちました。サンフランシスコの日本人経営の福音会に身を寄せた梅吉は・・・今日はここまでとしますが・・・

この頃の大変さが米山奨学会として形になって行くのかなーと私は思います。

今日はガバナー補佐の高橋さんが来てくださっています。次期はどのような色・形になるのかお聞きしたいと思います。

**☆幹事報告(大道寺幹事)**



- ・最終例会、ゴルフコンペ 6月26日の出欠確認の回覧を回しますのでよろしくお願いいたします。
- ・6月のロータリーレートが110円と連絡が来てます。
- ・早退届 遠藤 伴明 会員

**☆委員会報告**

RYLA 小委員会 前田昌信委員長



6月2・3日、寒河江市の田代という所でRYLAが開催されました。参加者35名、スタッフ35名の70名で行われました。大変楽しく行われました。最後にみんなの参加した自分の思いを聞いて、RYLAをやった良かったと思えました。最後、反省会がありますので行ってきます。

親睦委員会 大滝徹委員長



6月26日最終例会、ゴルフコンペの出欠確認の回覧を回しますのでよろしくお願いいたします。

本日、例会終了後、親睦委員会の打合せを行いますのでよろしくお願い致します。

6月 <ご本人誕生日>		
井上 春雄 会員	18日	
浅野 敏明 会員	1日	
渡辺 清隆 会員	17日	
高橋勇喜知 会員	13日	
五十嵐順子 会員	25日	
<結婚記念日>		
浅野 敏明 会員	8日	
村田 剛 会員	3日	

**☆ポールハリスフェロー表彰**

栗田 正彦 会員 3回 堺 清一 会員 4回

<ニコニコBOX>

- ・遠藤 伴明 会員  
高橋ガバナー補佐を歓迎して  
クラブ協議会ありがとうございました。
- ・横澤 寿彦 会員  
高橋補佐を歓迎して
- ・栗田 正彦 会員  
高橋ガバナー補佐を歓迎して
- ・前田 昌信 会員  
高橋ガバナー補佐を歓迎して
- ・那須 修 会員  
高橋ガバナー補佐を歓迎して  
1年間よろしくお願い致します。
- ・伊藤 克也 会員  
高橋ガバナー補佐、1年間よろしくお願い致します。
- ・高橋勇喜知 会員  
高橋ガバナー補佐を歓迎して  
適当にがんばって下さい。
- ・五十嵐順子 会員  
ガバナー補佐を歓迎して
- ・高橋ガバナー補佐

**☆ゲスト卓話**

次年度ガバナー補佐 高橋 真己 氏(南陽東 RC)



- ・人前で話をする事にトラウマになっていることがあります。
- ・ロータリークラブ入って26年になりました。入ったころに湯飲み茶わんにご飯をよそったり、赤湯駅でエールをきれずに拍手で見送りをした思い出があります。
- ・ガバナー補佐は仕方なく引き受けたところがあります。
- ・南陽の地区大会では大きな会場もなく大変苦労しました。
- ・「ロータリーは人生の部活動だよ」と教えて頂き実感しており、ロータリーは噛めば噛むほどいいのかなと思います。
- ・長井ロータリーさんも色々な問題をお持ちでしょうがいろいろ相談をしていただければと思います。
- ・和顔愛語を皆さんにご紹介させていただきます。

**☆次回例会予定**

6月12日(火) 12:15～ 活動報告 Part1

**☆出席報告**

6月5日 例会 報告者 伊藤 克也 委員長

	会員数 (免除)	出席数	出席率	MU数	修正 出席数	修正 出席率
本日	30	26	86.66 %			
前回 (6/5)	30	24	80 %			
前々回 (5/15)	30	21	70 %			